



緑の屋根



伊勢崎市立宮郷第二小学校 学校通信

令和3年度 第15号 令和3年10月29日(金)

風が少し強かったのですが、秋空の下で 各団の優勝を目指して、それぞれが頑張りました



今年の運動会は、昨年同様に新型コロナウイルスの影響から様々な制約を受けつつも、予定どおり10月23日に実施することができました。保護者の皆様のご理解を得て、感染症予防の観点から低・中・高学年の入れ替え制を導入し午前中の開催といたしました。

今年度は年度当初から10月下旬の実施と計画しましたので暑さについて心配することなく、練習や準備等を順調に行うことができました。ところが、開催前日の午後から雨天となり会場準備が滞るとともに雨雲の移動が遅くなると運動会当日の雨天も考えられ、10月23日(土)の開催が少々心配されました。しかし、運動会当日は風が吹きましたが晴天となり、秋空が広がる一日となりました。児童は全員、それまでの練習の成果を生かして持てる力を十二分に発揮し、素晴らしい演技等を披露するとともに仲間と協力しながら全力で正々堂々競い合うことができていたと思います。また、昨年度は延期や変更が重なったため実施できなかった各団の競争(優勝争い)を今年度は行えたので、児童のやる気が尚一層高まっている様子が窺えました。

6年生による鼓笛『マーチング2021』は、宮郷第二小学校の"顔"である最高学年として豊かな表現や情感あふれる演奏が存分に発揮され、感動を覚えました。また、1学年の『チェコリたまいれ』・2学年の『だるまさん ころばないで』・3学年の『せんたく物の気持ちになって』・4学年の『綱引き』・5学年の『障害物リレー』・6学年の『ひっぱっ tail?』といった遊競技や各自の徒競走では、各々が力を尽くし各団の優勝目指して精一杯競っていたと思います。

児童は出場競技等に集中して取り組み、充実していたように感じました。運動会全体を通して、全員がもてる力を存分に発揮したことで、今年度のスローガン【輝け楽しめ宮二っ子 今年の主役は君たちだ!】を達成できたと思います。年度当初から児童一人ひとりが校内でのマスク着用やソーシャルディスタンス等を遵守した生活を送れた成果として運動会が予定どおり開催できたことも得るものとして大きかったと思います。

運動会の開催にあたり、PTA本部役員並びに各専門委員会役員の皆様には、当日の運営・後片づけなど様々な面でご協力いただき大変お世話になりました。また、後片づけにおいては、多くの保護者の方々にお手伝いいただきました。ありがとうございました。

最後に、保護者の皆様におかれましては、「来校人数の制限」「入場時の検温」「参観の入替制」「マスク着用」等々にご理解とご協力いただくとともに児童たちへ温かい応援・拍手をたくさん送っていただきましたことで、成功裡に運動会を終えられましたことを御礼申し上げます。

※裏面に各団の成績を掲載してあります。

第21回 宮郷第二小学校運動会 各団の順位と得点結果

優勝
浅間団(白) 786点

準優勝
赤城団(赤) 785点

第3位
妙義団(黄) 757点

第4位
榛名団(青) 706点

成績発表と表彰式は全児童が教室の電子黒板で視聴するリモート形式で翌週の26日に実施し、各団の団長・副団長へ賞状とトロフィー等を授与しました。第4位から順々に各団の成績が発表された際には、各教室から(悲鳴にも聞こえるような声も混じった)歓声が聞こえました。表彰式では順位にかかわらず、団長と副団長は各団の代表としてしっかりとした態度で臨んでいました。



〔優勝目指して、みんなが全力で頑張った運動会〕



これから徐々に寒くなる季節、 最近、ちょっと気になることがあります…

10月の日々も残り僅かとなり、朝夕は肌寒く感じる日もあるなか、半袖半ズボンから長袖長ズボンさらには上着を着て登校する児童を見かけるようになりました。このような服装の変化に伴い、朝、児童たちを出迎えるなかで、気になることがあります。

それは、上着やズボンのポケットに手を入れたまま登校する児童がいることです。ポケットに手を入れたままですと、転倒した際、とっさに手で身体を守ることができず大怪我につながる可能性が大きくなります。また、姿勢も背中が丸まりやすく、これから成長期にかかる小学生として健康面での心配もあります。指先が冷えるようでしたら、手袋の着用や持参をお願いします。

いずれも、人数にしてごく僅かな児童ですし、注意するとすぐに直してくれます。つつい癖で…、無意識のうちに…、のこととは思いますが、ご家庭でも気が付かれましたら、安全面や健康面から注意喚起の声がけをお願いします。

